

## 【1 分解説】SBT (Science Based Targets) とは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 副主任研究員 牧之内 芽衣

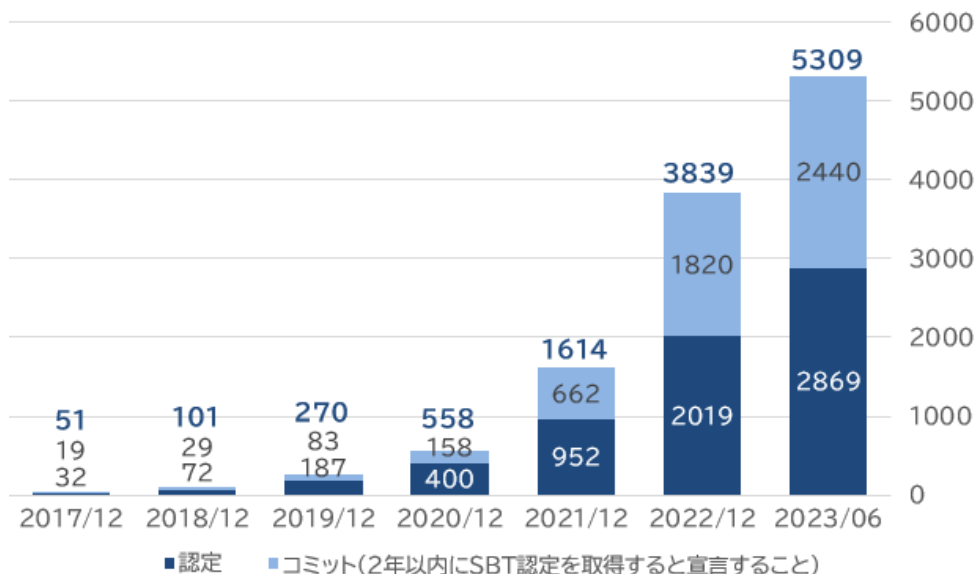
SBT とは、パリ協定が求める水準（2℃目標、1.5℃目標）と整合的な、企業の温室効果ガス排出削減目標のことです。Science Based Targets の略で、日本語に訳すと「科学にもとづく目標設定」を意味します。

企業が SBT を設定し、2 年以内に SBT を推進するイニシアチブ「SBTi」に目標を提出すると、審査のうえ認定が行われます。SBT を設定する企業は世界全体で年々増加しており、認定取得宣言中（コミット）の企業と合わせると 2023 年 6 月現在で 5309 社にのぼります。日本では 570 社が認定済みまたは認定取得宣言中であり、イギリスの 883 社、アメリカの 679 社に続いて 3 位です。SBT の対象は大企業だけでなく、中小企業に向けたガイドラインも作成されています。

SBT では、事業者自らの排出だけでなく、製品の原材料の調達、製造、配送といった一連の事業活動で排出される、サプライチェーン全体の温室効果ガス（[Scope1、2、3](#) の合計）が削減の対象です。認定を受けた後も、企業は年 1 回事務局に排出量や対策の進捗状況を報告することが求められます。

企業は SBT を設定することで、ステークホルダーに対して持続可能な企業であることがアピールでき、自社の評価向上などのメリットも期待できます。

資料 世界の SBT 認定・認定取得宣言企業数



(出所) SBT ホームページ (<http://sciencebasedtargets.org/companies-taking-action/>)より第一生命経済研究所作成

### 関連レポート

- ・「【1分解説】Integrity Matters(ネットゼロの信頼性確保)とは？」(2023年7月)

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/265379.html>

- ・「【1分解説】パリ協定とは？」(2023年6月)

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/253581.html>